

くみあい **喝** ガッツ 牛

10kg紙袋



肥育牛で
こんなことにお困りではないでしょうか？

1. 肥育の途中で
食い止まりを起こす。

2. 夏場に食い込みが
低下してしまう。

3. 素牛導入時に
稲わらを食ってくれない。

肥育牛のいわゆる“食い止まり”は大きな経済的損失に繋がります。
くみあい **喝**牛の給与が、低下した食下量の回復に寄与することで
経営的に大きなメリットになると考え、開発しました。

※ビタミンA欠乏症による食い止まり時は、適切な対応をお願い致します。

●肥育牛のいわゆる“食い止まり”について

1. 肥育の途中で
食い止まりを起こす。

2. 夏場に食い込みが
低下してしまう。



- 第一胃の発育不足
- 第一胃微生物定着のアンバランス化

- 第一胃の発育不足
- 第一胃微生物定着のアンバランス化が原因である場合が多い！
前期の腹づくりが重要！！

3. 素牛導入時に
稲わらを食ってくれない。

前期の腹づくりの意味合いで稲ワラを給与しても、なかなか食い込まないことも多い。

●くみあい 喝牛の特徴

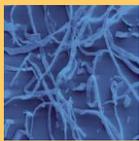
肥育期の食い止まりによる低下した食下量の回復に寄与

前期に稲ワラを食い込ませる事で腹づくりに寄与

1. 粒状の植物性繊維

粒状の純粋な植物性繊維を主成分として配合しました。

純粋な植物性繊維は、第一胃内の繊維分解菌の栄養となり、微生物叢の確立に好影響を及ぼすと考えられます。

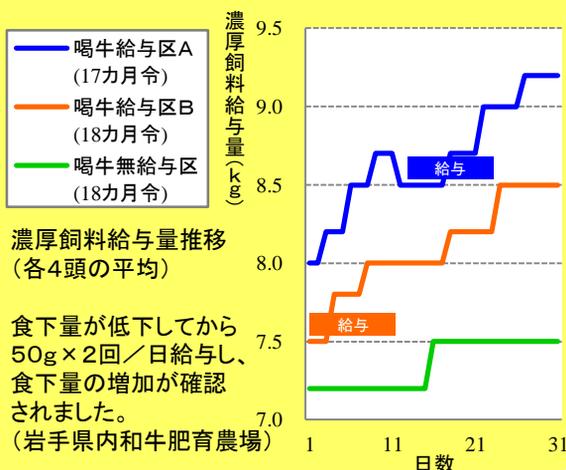


2. 嗜好性素材

- ① きな粉
- ② 醤油・味噌の製造過程で使用された麹菌培養物（消化酵素・アミノ酸を含む）を配合し、嗜好性を高めました。



●くみあい 喝牛 給与試験



●くみあい 喝牛の給与方法

1. いわゆる食い止まり時

1日あたり100gを
配合飼料によく混合して給与してください。

※食下量が低下したら給与し、食下量が回復しても計10日間は給与し続けてください。

2. 導入素牛が稲ワラを 思うように採食しない場合

1日あたり50gを
稲ワラにふりかけて給与してください。

※稲ワラを霧吹き等でわずかに湿らせると効果的です。

●くみあい 喝牛の成分

[原材料名]

米ぬか油かす、セルロース、きな粉、うるち玄米、麹菌、炭酸カルシウム



注意

- ① 開封後、なるべく早く使って下さい。
- ② 日陰で、風通しのよい乾燥した場所に保管し、開封後はしゃ光した密閉容器に保存してください。
- ③ 対象家畜、使用量を必ず守って下さい。

お問い合わせは・・・

最寄りのJA
くみあい飼料
科学飼料研究所 まで